

第32回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15) 大阪府予選

主催	(一社)大阪府サッカー協会
主管	大阪府クラブユースサッカー連盟
協賛	株式会社モルデン
開催時期	4月8日(土)～5月13日(土)
競技規則	(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2016/2017」による。
参加資格	(公財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、日本クラブユースサッカー連盟の加盟登録チームの選手で、2重活動選手は認められない。 2002年4月2日から2006年4月1日までの出生者
エントリー	<p>【ノーエントリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月30日(木)までに大阪連盟Webサイトより《ノーエントリー》の申請を行う。 <p>【大会エントリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 3月30日(木)までに大阪連盟Webサイトより《エントリー》の申請を行う。 <p>【選手エントリー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 一つのチームで本大会へのメンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後、再び本大会へのメンバー登録することはできない。 参加チームのメンバーは15名以上の選手で構成され、その内中学校年齢層の選手数は11名以上とする。 参加チームの同一下部組織第4種（クラブ申請完了必須）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のままの出場を認める。 但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。 4種登録選手のメンバー登録および出場人数は試合ごとに、最大5名とする。(6年生のみ参加可) 女子選手の出場は認める。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大会にエントリーするチームは4月2日(日)の選手権運営会議への出席を義務付ける。
運営会議 抽選会	4月2日(日) パナソニックリゾート大阪
参加費	<ul style="list-style-type: none"> 加盟登録時にクラブユース連盟費用として振込んだものを大会費用として運用する。 大阪府クラブユースサッカー連盟は競技会であり、加盟する以上全ての大会にエントリーする事を前提に今年度実施の全ての大会の参加費を登録時に徴収する。 また、諸般の事情でノーエントリーの場合も所定の参加費は返金しない。 ノーエントリーの場合でもその旨の連絡と大阪連盟総会への出席は義務付けられているので、大阪連盟総会欠席及びノーエントリー連絡不備の両方があった場合、次年度の連盟加盟を認めない場合もある。
大会日程	<ul style="list-style-type: none"> 1回戦 : 4月8日(土)・4月9日(日) 2回戦 : 4月15日(土)・4月16日(日) 3回戦 : 4月22日(土)・4月23日(日) 敗者戦1回戦・4回戦 : 4月29日(土)・4月30日(日) 準々決勝・敗者戦2回戦 : 5月3日(水)・5月4日(木) 準決勝 : 5月5日(金) 決勝、5～8位決定戦・敗者戦3回戦(9～12位決定戦) : 5月6日(土)・5月7日(日) 予備日 : 5月13日(土) <p>※上記日程にて開催予定ですが、会場確保の状況等により日程を変更することがあります。 ※エントリーチーム数が80チームを超えた場合は4月8日(土)に0回戦を行う。 但し、0回戦対戦チームは新規チームを優先とする。</p>

第32回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15) 大阪府予選

競技時間	・70分(35-10-35)
試合の成立	・試合開始時に11名未満の場合は棄権とみなす。 ・棄権が生じた際の試合スコアは0-5とする。
ボール	・5号、検定球(公認球)を使用する。 ・両チームより持ち寄り主審が決定する。 ・協賛企業よりボールの提供があった場合はそれを必ず持ち寄る事。
ユニフォーム	・ユニフォームは正・副(GKを含む)の2色を必ず用意しなければならない。 ・GKユニフォームは、FPとは明確に違う色を用いるものとする。またその際には、FPの2色と重ならないようにしなければならない。 ・ユニフォームはカラー・デザイン・マーク等も必ず一致させる。 ・アンダーシャツを着用する場合、その袖の主たる色はジャージーまたはシャツの袖の主たる色と同じにする ・アンダーショーツを着用する場合、その主たる色はショーツまたはショーツの裾の主たる色と同じにする。 ・競技者の安全のために、一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。 ・その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じるが、着用するユニフォームが通常審判員が着用する黒色と明確に判別できない場合は、チームで審判1名、副審2名の審判服のシャツを2色分合計6着用意すること。
ユニフォームチェック	・使用するユニフォームは第一試合は30分前、試合が続く場合は前の試合のハーフタイム中に当該チームにて決定し、最終決定は主審が行う。 ・派遣審判員によって試合が行われる場合は、派遣審判員にてユニフォームチェックを行う。 上記ユニフォーム規定を満たしていない場合は不戦敗となる。
競技方法	・ノックアウト方式 ・同点の場合5人制のPK戦方式(6人目よりサドンデス)を採用し、勝者を決める。 ・延長戦は行わない。
トーナメント	・第1シードから第4シードはアドバンスリーグ大阪2016の順位により決定する。 ・ノーシードチームはオープン抽選を行う。 ・4回戦を勝ち上がったチームは関西大会への出場権を獲得する。 ・5位決定戦を行う。 ・敗者戦の抽選(代表代理抽選) 3回戦敗退チームの抽選、4回戦敗退チームの抽選の順で行う。 敗者戦の1回戦、2回戦の抽選は本トーナメントにおいて対戦しない組み合わせになるように抽選を行う。
敗者トーナメント	・3回戦敗退チーム、4回戦敗退チームは《敗者トーナメント》に進む。 ・敗者トーナメントの組み合わせは抽選によって決定する。 ・《敗者トーナメント》3回戦を勝ち上がったチームは関西大会への出場権を獲得する。 ・組み合わせは抽選によって決定する。
選手エントリー	・試合開始30分前までに本部へ【メンバー表】3部 【申し送り事項】 【選手証】を提出する。 ・試合毎の登録は20名までとし、先発○、サブ△をつける。
選手証	・試合において、出場する選手は日本サッカー協会発行の選手証を本部に提示し(原寸大のカラーコピー可)確認を受ける。 ・手元に届いていない場合は電子証を用意すること。 ・参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置は、大阪府クラブユースサッカー連盟規律・フェアプレー委員会にて決定する。

第32回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15) 大阪府予選

選手交代	<ul style="list-style-type: none"> 再交代は採用しない。(サブ△は9名まで登録可能で9名まで交代を認める。)
帯同審判	<ul style="list-style-type: none"> 主審は3級以上、副審4級以上とも帯同審判。(高校生年代不可) 試合開始30分前までに本部へ【審判証】を提出。 3回戦以降(敗者戦含む)の主審は協会派遣にて行う。
申し合せ事項	<ul style="list-style-type: none"> 1回戦より1試合1チームあたり3,000円のグラウンド代を徴収する。 3回戦出場チームは、派遣審判分担当金を徴収する。(2016年度:19,320円) 【グラウンド代及び派遣審判分担当金】 5/8(月)までにグラウンド代及び派遣審判分担当金の請求メールを各チームに送信します。 5/15(月)の13:00までに下記口座に指定された金額を振込む。 <ul style="list-style-type: none"> ●三菱東京UFJ銀行 堂島支店 ●普通 0082042 ●口座名義: イッパンシャダンホウジン オオサカフサッカーキョウカイ ●振込み名(例): ○○FC ※振り込み名は略称(エントリー時の略称の7文字以内)にて振り込むこと。 関西大会出場チームは関西大会の大阪連盟運営時に委員を1名(代表者若しくはそれに準ずる者)派遣する。 優勝、準優勝の表彰は決勝戦当日に行う。
2018年度シード権について	高円宮杯U-15サッカーリーグ2017大阪(アドバンスリーグ)の通り順位により決定する。
警告退場	<ul style="list-style-type: none"> 大会期間中、警告を2度命じられた選手は、次の1試合は出場停止。 退場を命じられた選手は次の1試合は出場停止。 3回戦からは1・2回戦での警告はリセットする。但し、出場停止(退場、累積警告による出場停止)は対象外とする。 その後の処置については、規律・フェアプレー委員会で決定する。
会場責任の役割	<ul style="list-style-type: none"> 主審・副審が居ない場合の対応。 会場設営・ピッチライン・本部・チームベンチ・ゴール・コーナーフラッグ・副審フラッグ・エアポンプの用意。 重要事項(退場など)が発生した場合、当日の19:00までにメールにて報告する。 (2017-yosen@osaka-cy.jp)
試合責任の役割	<ul style="list-style-type: none"> 試合責任者は18歳以上(高校生年代不可)とし、第4審判の役割も担っている。 【試合記録報告書】の準備・記入・作成。 【メンバー表】と【選手証】との照合を行う。(試合出場選手の登録の確認) メンバー表、審判証、選手交代時の確認。 問題が発生した場合の報告義務。 試合中であれば、主審への確に助言する。 試合後、主審から詳細を聞き【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。 主審が居ない場合は試合責任者が【試合記録報告書】に内容を記入し、報告する。 重要事項が発生した場合、【試合記録報告書】に詳細を記入し会場責任者へ渡す。 【申し送り事項】に記入し、各チームスタッフへ返却する。 試合終了後、速やかに試合結果入力サイトより試合結果を報告する。 (http://www.osaka-cy.jp/gm/gm.cgi)

第32回 日本クラブユースサッカー選手権(U-15) 大阪府予選

<p>日没や落雷時の再試合について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本来の規定とは異なるが、以下のように定める。 ・落雷時、雷音が聞こえた時点で直ちに主審は試合を中断し、審判および会場責任者は協議の場を設ける。速やかに連盟役員に連絡をし試合続行の判断は会場責任者（成人）が行う。また会場責任者不在の場合、試合責任者（成人）が判断をする。 ・日没・落雷等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。 ・日没・落雷に関わらず、中断後は残り試合時間を“再試合”として実施する。再試合時には中断時のメンバー表・申し送り事項用紙を準備する。 ・再試合時には中断した場所がインプレーであれば中断場所からのドロップボールにて再開する。アウトオブプレー時に中断した場合はその中断場所からの再開とする。 ・再試合の審判は中断前と同一審判が望ましい。 ・再試合の出場選手については同一選手とする。中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合も、再試合には同一選手が出場する事とする。 ・基本的に再試合において棄権は認めないが、選手数不足により棄権となった場合、0-5 とする。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・負傷者については各チームにて対応する事とし、主催者及び主管者は一切の責任を負わない。 ・大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入している事。 ・チームベンチへの入場はメンバー表に登録されたスタッフ5名以内、選手20名以内とする。 ・成人の指導者が1名以上ベンチ入りする事 ・チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを試合日程の左側に表記されているチームのベンチとし、対戦チームを右側とする。 ・チーム事情で大会に支障(当日棄権、審判・試合責任不履行)が生じた場合は、各大会の規律・フェアプレー委員会にて後の処理を決定する。 ・やむを得ず棄権するチームは速やかに大阪府クラブユースサッカー連盟理事長まで連絡する。 ・保護者等の応援位置や駐車箇所については会場責任者の指示に必ず従う事。 ・尚、全ての大会レギュレーションは今年度のみ採用とし、適宜改訂・改善を検討していくものとする。

尚、上記要項は予告無く変更する事があります。

最新情報はメールにて通達致しますのでご注意ください。

また、大阪府クラブユースサッカー連盟のWebページでも案内する場合がありますので、そちらも参照して下さい。

